

「県民総参加の森づくり」

森林は、土砂流出・崩壊防止機能や水源かん養機能を始めとする様々な働きを有しており、これらの働きを森林の持つ公益的機能評価額として林野庁が行った試算によると、兵庫県の森林で年間1兆4千億円に相当するようです。

県では、この非常に大きく様々な働きを持つ森林を県民共通の財産と位置付け、森林の機能回復を社会全体で進めるため、「①公的関与による森林管理の徹底」「②多様な主体による森づくり活動の推進」を基本方針に、①間伐の推進・里山林の再生、②森林ボランティアリーダー養成・「企業の森づくり」活動支援などを展開しています。また、平成18年度からは、「県民緑税」を活用して「災害に強い森づくり」に取り組み、森林整備による土砂流出量抑制や植生回復などの効果が明らかになり、公益的機能の維持増進につながる事が確認されたところです。

さて、当協会は平成24年12月28日から公益法人に移行し、公益社団法人兵庫県緑化推進協会として、新たな一步を踏み出しました。より公益性、透明性をもった協会となるよう努めているところです。

協会の主たる業務の「緑の募金」については、森林環境問題や生物多様性保全などに対する関心の高まりを背景に、企業や県民から多くの募金を受け、これを財源として、森林ボランティア団体や緑の少

年団等への活動支援を行っています。

もう一つの柱、「企業の森づくり」については、企業が社会貢献の一環として森林所有者に代わり行う森林の整備・保全活動を支援しています。具体的には、「企業の森づくり」活動地のあっせんや活動計画づくりへの助言などを行っており、環境保全に関心の高い企業の増加とともに、「企業の森づくり」への取り組みが着実に増え、丹波県民局取組分を含め現在23の企業や団体が協定締結し森づくり活動を実施されています。

さらに、緑化思想の高揚を図るため、「ひょうご森のまつり」の開催、模範的な森づくり活動団体に対する「ひょうご森づくり活動賞」の授与、次代を担う児童・生徒を対象とする「緑化作品コンクール」を実施しています。これからも、「県民総参加の森づくり」が県下各地域で積極的に展開されるよう、ご支援、ご協力をお願いいたします。

来る11月4日(月・休)に、「ひょうご森のまつり2013」を六甲山にある神戸市立森林植物園において、県、神戸市とともに開催します。森林の重要性を多くの方々に認識していただく、良い機会です。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会
理事長 藤原 道生(兵庫県環境部長)



企業の森づくり「TIENS ecoca?(エコカ)の森」(県立宝塚西谷の森公園(宝塚市))森開き(平成25年5月17日)

森林ボランティア 「みはらし会」のご紹介

「たつの市御津町」

～“人と森との健康づくりができる里山林”を目指して～

瀬戸内海に面した見晴らしの良い里山「みはらしの森」では、森林ボランティア団体「みはらし会」の活動が毎週日曜日を中心に行われています。平成15年に発足した同団体は、地元の有志を中心に現在48名の会員で構成されています。日頃は、森林整備や植栽、遊歩道の草刈りなど里山の整備・保全活動が中心ですが、“人と森との健康づくりができる里山林”をテーマに地元の人々と一緒に様々な活動に取り組まれていますので、その一部をご紹介します。



ツリークライミング体験

「みつ咲楽クラブとの交流」では、地元小学校の緑の少年団である子供達とシイタケの植菌、ツリークライミング体験が行われました。また、竹細工教室にて竹を使ったバームクーヘン作りにも挑戦し、楽しい思い出となっています。



桜の下でのお花見

また「桜の苗木植栽」では、旧御津町の全町緑化構想でこの地域を桜の新名所にしようという動きもあったことから、平成21年より段階的に桜苗木の植栽が行われました。その後、春の花見シーズンには、近所の方が集まって花見が行われるようになっています。



手作りの竹炭用の窯

「竹炭づくり」では、近年、里山に繁茂した竹林を何とか有効利用に繋げようと、平成22年には手作りで竹炭用の窯を造られました。初めての竹炭づくり作業は、試行錯誤であったようです。出来た竹炭製品は福祉バザーで販売し、その売り上げは全額福祉関係へ寄付されています。

このほか、近所で金婚式を迎えた方を対象に「金婚記念植樹」も行われています。

このように、森林ボランティアの活動拠点として始まった「みはらしの森」は、現在、子供からお年寄りまで地域の人々に親しまれる里山へと変貌を遂げています。

「みはらし会」のこのような活動が評価され、平成24年度に「ひょうご森づくり活動賞」を受賞されました。

“人と森との健康づくりができる里山林”「みはらしの森」は、今日も「みはらし会」を含めた地域の方々の活動によって支えられています。



企業の森づくり活動

兵庫県緑化推進協会が取り組んでいる「企業の森づくり」は社会の環境保全への関心の高まりを反映して、平成24年度新たに3社が参加され、本年の8月末までに17社・団体が活動を展開されています。

このうち、新たに参加されました各社の森びらきの模様を紹介します。

<三菱重工業株式会社高砂製作所> (三菱重工たかみくらの森)

平成25年3月9日に、高砂市阿弥陀地区の高御位山の麓で社員と家族の皆様が参加し、記念植樹や看板の除幕式を行いました。式のあと地元加古川農林水産振興事務所等のスタッフの指導を受けヤマモモ、シバグリ、ヤマザクラ、ヤマモミジを併せて200本植栽しました。



<シスメックス株式会社> (シスメックスの森)

平成25年5月19日に、小野市河合西町の「かわい快適の森」において社員とその家族の皆様が参加し、記念植樹と看板の除幕式を行いました。



<株式会社TIENS JAPAN> (TIENS ecoca?の森)

平成25年5月17日に、宝塚市にある「県立宝塚西谷の森公園」で、社員とディストリビューターの代表が参加し、看板の除幕式と記念植樹を行いました。



「ひょうご森のまつり2013」のご案内

森や緑は、生命の源である水や空気の浄化・供給などに欠かせない「県民共通の財産」です。県民総参加の森づくりをめざし、『都市山』六甲山の『恵み』を育てる・活かす・楽しむ一森はともだち、森とともにー」をテーマに開催する「ひょうご森のまつり2013」に是非ご参加いただき、森に親しみ、森を育てる大切さを体感してください。



●日 時 平成25年11月4日(月・休) 10:00～15:00
●場 所 神戸市立森林植物園多目的広場(神戸市北区山田町上谷上字長尾)

- 式典：表彰、森林ボランティア団体活動報告、記念植樹 ほか
- ステージ：森の音楽会、地元郷土芸能、環境アニメ紙芝居など
- イベント：緑化作品コンクール展示、県産木材製品の展示、企業の森づくり活動や災害に強い森づくりの紹介、森のカフェ(オカリナ演奏会)、木工クラフト(竹笛・竹とんぼやバードコールづくり、草木染めなど)、樹木に関するクイズ、地元特産品の販売 ほか

- 事前申込：チェンソーアート、茅葺き及び森づくり(植栽・除伐) 神戸市立森林植物園 マスコットキャラクター モリンくん など体験の参加は事前申し込みが必要です。



県下の緑化推進委員会を訪ねて

加東市緑化推進委員会

加東市緑化推進委員会の事務局は市農林課内に置き、地区の協力を得ながら家庭募金を中心に、募金活動を実施しています。

主な取組は、地区や公共施設等に緑化資材の配布や緑の少年団活動に対する助成など、地域の緑化活動への支援を行っています。

また、市内で開催されるイベントで、花の種などを配布し、市民一人ひとりが積極的に緑化活動に参加するきっかけになるよう努めています。



「緑の募金」にご協力をお願いします



森や緑は私たちの暮らしに限りない恵みをもたらし、豊かな地球環境を残してくれています。

このかけがえのない森と緑を守り育てていくために、「緑の募金」として家庭募金、学校募金、職場募金、街頭募金、団体募金、企業募金を県下各地域で行っています。

ご寄付の方法

ご協力いただく募金は、金額の多少を問わず次の金融機関へ振込をお願いします。

● 郵便払込

郵便振込の場合、公益社団法人兵庫県緑化推進協会に直接お問合せ下さい。専用の払込取扱票用紙をお送り致します。

● 銀行振込

口座：三井住友銀行兵庫県庁出張所
普通 3198438 (振込手数料が必要)
名義：公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

募金の期間

春 3月1日～ 5月31日
秋 9月1日～ 10月31日

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会 〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5-18
TEL 078 (341) 4070 FAX 078 (341) 4071
URL : <http://www.hyogo-green.net/>

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

